

無痛性の頸部リンパ節腫脹

61 歳女性 書籍 872 頁参照

現病歴：1 か月前に両側頸部と左鎖骨上のリンパ節が腫れているのに気がついた。痛みや発熱はないが、徐々に大きくなってきたため、受診した。

既往歴：特記すべきことはない。

身体所見：身長 152 cm, 体重 51 kg, 体温 36.3°C, 脈拍 68 回/分(整), 血圧 110/64 mmHg, 呼吸数 18 回/分。眼瞼結膜に貧血はなく, 眼球結膜に黄染はない。口蓋扁桃の腫脹はない。両側頸部と左鎖骨上窩に約 2 cm のリンパ節を計 3 個触知する。腫大リンパ節に圧痛はなく弾性硬で可動性がある。心音と呼吸音に異常はなく肝・脾を触れない。浮腫なし。皮疹なし。

■ 診断の進め方

特に見逃してはいけない疾患 (考えられる疾患をできるだけ挙げる)

ここに記入

頻度の高い疾患 (考えられる疾患をできるだけ挙げる)

ここに記入

■この時点で何を考えるか？ 医療面接と身体診察を総合して考える点

(可能性の高い疾患とその理由、除外診断とその理由などを挙げる)

ここに記入

診断仮説 (仮の診断) (可能性が高いと考えられる疾患を挙げる)

ここに記入

■ 必要なスクリーニング検査 (診断を絞り込むために必要な検査を挙げる)

ここに記入

■ 検査結果

血球・血液生化学所見：WBC 4,100/ μ L (Band 4%, Seg 56%, Eos 3%, Lym 31%, Mono 6%), RBC 380 万/ μ L, Hb 12.1 g/dL, Ht 36.1%, Plt 19.3 万/ μ L, TP 6.8 g/dL, Alb 4.1 g/dL, UN 18 mg/dL, Cr 1.0 mg/dL, Ca 9.2 mg/dL, LD 355 U/L, AST 25 U/L, ALT 32 U/L, CRP 0.03 mg/dL, sIL-2R 1,320 U/mL.

胸部 X 線写真：異常所見なし.

腹部エコー：軽度の脾腫と傍大動脈リンパ節の腫脹を認める.

診断仮説（仮の診断）（可能性が高いと考えられる疾患を挙げる）

ここに記入

ここに記入

■ 診断確定のために（必要な追加検査などを挙げる）

ここに記入

ここに記入

診断 (診断結果を記入)

ここに記入

■治療の基本方針 (診断を受けて必要な治療を挙げる)

ここに記入